第　　　　　　号

令和　年　月　日

富山県知事　　　　　　　殿

所在地　　富山市新総曲輪１番７号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　商号又は名称　株式会社富山○○建設

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　代表者職氏名 代表取締役　富山　太郎

令和６年度富山県建設業バックオフィス業務DX化推進支援事業費補助金実績報告書

交付決定通知の日付と第～号を記載する

　令和　　年　　月　　日付け富山県指令建技第　号で交付の決定の通知があった富山県建設業バックオフィス業務DX化推進支援事業費補助金事業について、富山県補助金等交付規則第１２条の規定により、その実績を次の関係書類を添えて報告します。

関係書類について、要綱や要領を確認の上、提出すること

関係書類

１　実績報告書（様式第３号）

２　収支精算書（様式第４号）

３　その他事業の概要がわかる資料

（様式第３号）

富山県建設業バックオフィス業務DX化推進支援事業　実績報告書

１　事業実施者

（事業を実施した者を記載　※外注先等は記載不要）

株式会社富山○○建設

２　事業実施期間、事業の成果等

（１）実施期間　　令和６年８月１日から令和７年２月28日まで

（２）事業の成果（実績）

事業の成果（効果）について、導入したソフトウエア等の活用方法、省力人員・省時間等について具体的な数字等を用いて記載すること。別途添付も可能。

|  |  |
| --- | --- |
| 事業区分 | 事業実施結果の内容 |
| バックオフィス業務ＤＸ化推進支援事業 | ・事前相談令和６年７月上旬：自社に適切なシステムの選定と導入手法について　　　　　　　　　　外部専門家を招き、相談をした。　　　　　　　　　（外部専門員：（株）○○　○○氏）・現場での出退勤管理の導入令和６年８月上旬：ソフトウエアの注文８月下旬：自社PCの設定作業９月下旬：支払い10月～２月：実際に活用機器の導入で得られた効果　これまで属人化していた業務について、ソフトウエアとクラウドサービスの導入によって複数人で行うことができ、それによって～時間かかっていたものが～時間に省力化でき、生産性が向上した。また、複数人で作業できることで一人の負担の軽減が図られ、働き方の改善がされた。・導入するソフトウエアの操作研修令和６年９月上旬：研修の開催（講師：(株)○○）・社内のＤＸ化に向けた計画の策定令和６年９月上旬：専門家と社内ＤＸ担当者で今後の計画策定 |

　　　※　事業計画に基づき実施した内容を記載ください。（必要に応じて図表などを用いる）

※　補助事業の実施状況を証する書類（計画書、契約書、報告書、領収書、写真等）を添付してください。

（２）補助事業スケジュール（実績）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 　　　　　月項目 | ●月 | ●月 | ●月 | ●月 | ●月 | ●月 |
| 〇〇〇 |  |  |  |  |  |  |
| □□□ |  |  |  |  |  |  |
| ◇◇◇ |  |  |  |  |  |  |
| △△△ |  |  |  |  |  |  |

（３）今後の展開（本事業の成果を踏まえて、今後の取組みの拡大等を記載）

|  |  |
| --- | --- |
| 事業区分 | 具体的な内容 |
| バックオフィス業務ＤＸ化推進支援事業 | 本事業での経験を踏まえたうえで、今後の取り組みについて自由に記載すること |

（様式第４号）

富山県建設業バックオフィス業務DX化推進支援事業　収支精算書

１　収入（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科　　　目 | 収入 | 摘　　　要 |
| 県補助金 | 500,000 |  |
| 自己資金 |  |  |
| 借入金 | 800,000 | ○○銀行普通預金 |
| その他 |  |  |
| 計 | 1,300,000 | 支出の計と一致 |

その内、本補助金交付の対象外の経費を除いた金額（事業に要する経費のすべてが補助対象の場合は、事業に要する経費＝補助対象経費）

今回の事業実施に掛かるすべての金額

２　支出（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科　目 | 事業に要した経費 | 補助対象経費 | 経費内容 |
| 事前相談経費 | 100,000 | 100,000 | （株）○○　○○氏事前相談 |
| クラウド使用料 | 500,000 | 500,000 | クラウド使用料 |
| システム導入費 | 500,000 | 500,000 | 出退勤管理ソフト |
| 人材育成費 | 200,000 | 200,000 | 講習会謝金 |
| 専門家経費 |  |  |  |
| その他 |  |  |  |
| 計 | 1,300,000 | 1,300,000 |  |

※　消費税額及び地方消費税額に相当する額を控除した額を記載すること。

※　摘要欄に記載する内容については、別紙としてもよい。

収入の計と一致

（様式第５号）

事前相談経費について先に交付決定を受けた後に、ソフト導入経費等も含めた内容に変更承認申請をする際にも使用

令和　　年　　月　　日

富山県知事　新田　八朗　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者職氏名

　　　令和　年度富山県建設業バックオフィス業務ＤＸ化推進支援事業費補助金

変更承認申請書

　令和　年　月　日付け富山県指令建技第　号で交付の決定の通知があった富山県バックオフィス業務ＤＸ化推進支援事業費補助金事業について、その内容を下記のとおり変更したいので、富山県建設業バックオフィス業務ＤＸ化推進支援事業費補助金交付要綱第７条第１号の規定により、申請します。

記

１　変更の理由

２　変更の内容

※経費の配分又は補助事業の内容の変更を伴う場合は、必要に応じて、変更前、変更後の内容等がわかるように下記参考書類を作成の上添付すること。

参考書類

１　事業計画書（様式第１号）

２　収支予算書（様式第２号）

３　その他関係書類

※導入するシステム等の概要がわかる資料（パンフレット、ホームページの写し、説明図等）

（様式第６号）

第　　　　　　号

令和　年　月　日

富山県知事　　　　　　　殿

所在地

企業名

代表者職氏名

　　　令和　年度富山県建設業バックオフィス業務DX化推進支援事業費補助金中止（廃止）承認申請書

　令和　　年　　月　　日付け富山県指令建技第　号で交付の決定の通知があった富山県建設業ＤＸ支援事業費補助金事業について、その実施を下記のとおり中止（廃止）したいので、富山県建設業バックオフィス業務DX化推進支援事業費補助金交付要綱第７条第２号の規定により、申請します。

記

１　中止（廃止）の理由

２　事業を中止する期間

３　事業再開の見通し

４　事業完了予定年月日

※　事業の廃止に係る申請を行う場合は、様式第３号に準じ、廃止までの事業執行状況を報告すること。

（様式第７号）

第　　　　　　号

令和　年　月　日

富山県知事　　　　　　　殿

所在地

企業名

代表者職氏名

令和　　年度富山県建設業バックオフィス業務DX化推進支援事業費補助金

概算払請求書

令和　　年　　月　　日付け富山県指令建技第　号で交付の決定の通知があった富山県建設業バックオフィス業務DX化推進支援事業費補助金事業について、富山県建設業バックオフィス業務DX化推進支援事業費補助金交付要綱第11条の規定により、下記のとおり概算払を請求します。

記

１　補助金請求額　　　金　　　　円

交付決定額　　　　金　　　　円

概算払受領済額　　金　　　　円

今回請求額　　　　金　　　　円

残額　　　　　　　金　　　　円

２　支出明細書（別紙）